

# CASBEE® 大阪みらい 建築物総合環境計画概要書 新築

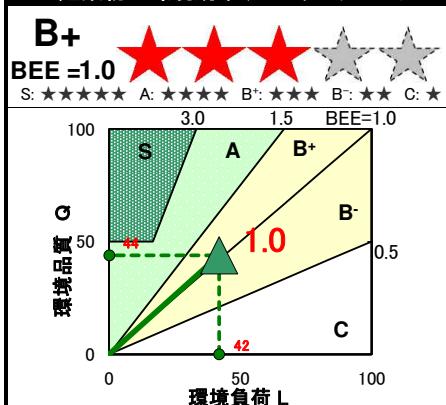
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

## 1-1 建物概要

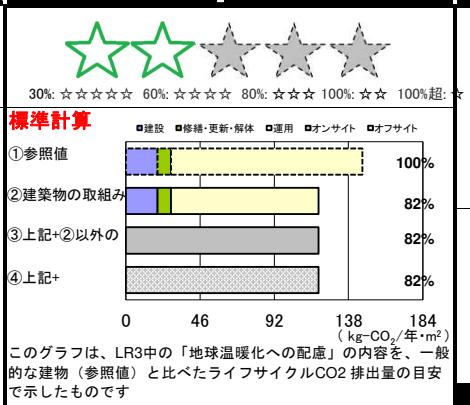
建物名称	(仮称)西成区鶴見橋1計画 新築工事	
建設地	西成区鶴見橋1丁目	
建築用途	共同住宅	
建築主		
設計者		
敷地面積	789.63	m <sup>2</sup>
建築面積	337.58	m <sup>2</sup>
延床面積	2,680.40	m <sup>2</sup>
構造/階数	RC造	/ 地上9階
完了年(予定)	2024年2月	

## 1-2 外観

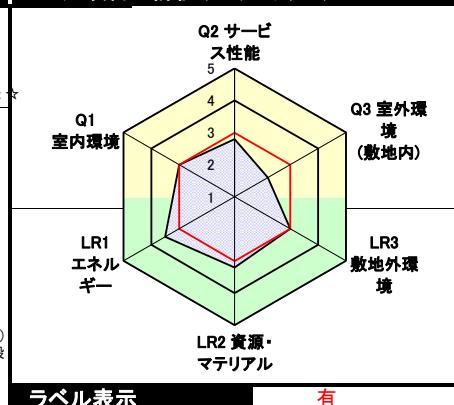
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>温暖化影響チャート



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

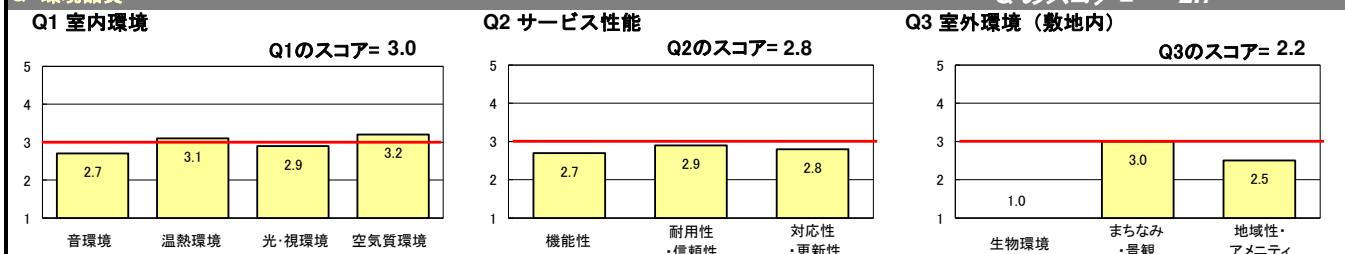


ラベル表示

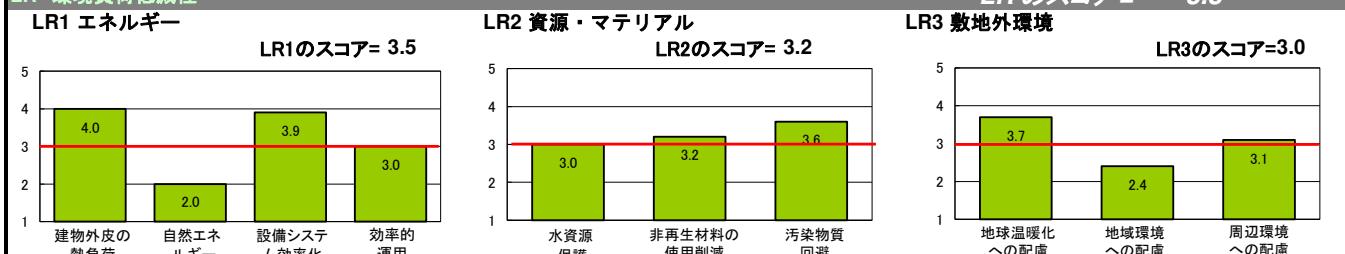
有

## 2-4 中項目の評価(バーチャート)

### Q 環境品質



### LR 環境負荷低減



## 3 設計上の配慮事項

### 総合

住戸部分の断熱性能を高め、快適な室内環境を確保すると共に、冷暖房負荷を押さえた建物としている。また、耐久年数の長い配管を使用し、維持管理にも配慮した計画としている。

### その他

特になし。

### Q1 室内環境

開口部は、採光が確保できる大きさとし、豊かな居住環境となるように配慮した。

### Q2 サービス性能

耐用年数の長い配管材料を採用し、維持管理の配慮に努めた。

### Q3 室外環境 (敷地内)

特になし。

### LR1 エネルギー

断熱性能を確保し、建物の省エネルギー化に配慮している。

### LR2 資源・マテリアル

特になし。

### LR3 敷地外環境

ライフケイクルCO<sub>2</sub>を低く抑えることにより、長期にわたり環境負荷を軽減し、地球温暖化の防止に寄与できる建物となるよう配慮した。

# 建築物環境性能表示 結果 [重点評価]

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1) CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3 / 1 / / 地球温暖化への配慮	3.7
配慮事項	運用時の環境に配慮しつつ、発生するCO2を低く抑える計画とした。

環境性能	評価点
(2) みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	1.0
Q3 / 3 / 3.2 / 敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3 / 2 / 2.2 / 温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	特になし。

環境性能	評価点
(3) 建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1 / 1 / / 建物の熱負荷抑制	4.0
配慮事項	住戸部分の断熱性能を高め、冷暖房のエネルギー消費量負荷を押さえている

環境性能	評価点
(4) エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1 / 3 / / 設備システムの高効率化	3.9
配慮事項	照明はLEDを採用するなど、建物全体のエネルギー消費量を押さえている

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
(基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分 [BPI][BPIm]	
	等級4 (相当)	-	
一次エネルギー消費量	建物全体 [BEI][BEIm]	住宅部分 [BEI]	非住宅部分 [BEI][BEIm]
	0.91	0.91	-